NEWS RELEASE

2017 年7月3日

各位

会社名　　日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　吉田　一正
（コード番号：6063　東京証券取引所JASDAQ）

SOMPOホールディングスの香港グループ会社の海外旅行保険の中で当社がサービス提供を開始

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社(略称：EAJ、本社：東京都文京区、代表取締役社長：吉田一正、URL：https://emergency.co.jp/)は、7月1日にSOMPOホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、グループ CEO 取締役社長：櫻田 謙悟、URL：http://www.sompo-hd.com/）のグループ会社である「日本財産保険（香港）有限公司」（以下「SOMPO（香港）」）が販売を開始した「訪日旅行者専用インターネット完結型海外旅行保険」のサービスの中で 24 時間対応のコールセンター業務及び小口現金手配サービス等の医療アシスタンスサービスの提供を実施することになりました。

日本を訪れる外国人旅行者は年々増加しており、2016年には2，403万人に達しております。そのうち、香港からの訪日外国人旅行者数は、中国・韓国・台湾に次いで第4位の規模であり、2016年の累計で183万人に達し、今後もますます増加していくものと見込まれています。

SOMPO（香港）は、香港旅行者の日本滞在中における言語や文化の違いによるトラブル等を回避し、ケガや病気の際にスムーズな医療サービスを提供するため今回の商品を開発されました。

今回販売する「訪日旅行者専用インターネット完結型海外旅行保険」の契約者は香港居住の訪日旅行者であり、当社はこの商品の中で従来から培ってきた外国人患者向けのインバウンド医療アシスタンスサービスのノウハウを生かして以下の業務を実施いたします。

① 24 時間・365 日コールセンターで顧客対応
香港のお客様が訪日旅行中に病気や怪我をした場合に日本の医療機関を手配し、当社と提携がある医療機関においてはキャッシュレスサービスを提供し、必要があれば医療通訳サービスも提供します。

② 現金盗難時における小口現金手配サービス
携行品（金銭）盗難発生時、警察に盗難届を行ったことを条件として小額現金のキャッシュアドバンス補償（※）を実施します。

※カードの紛失や盗難などのトラブルですぐにお金が必要な時に、当社コールセンターへ連絡すると一定額を限度として立て替えるサービス。

当社は 2011 年に医療ビザの身元保証機関第1号として登録し、2015 年には国内で初めて「医療渡航支援企業」に認定されており、これまで多数の外国人患者受入を実施してきました。この経験を生かして、訪日外国人が日本滞在中に予期せずに病気や怪我をする場合の日本の医療機関への手配にも力を入れております。

今回のように顧客が海外旅行保険に加入している場合は資金回収リスクがないため、当社は確実に上記のサービスを提供することができます。当社は、これからも保険会社等と協力して訪日外国人に緊急時の医療サービスを確実に提供できる仕組みを構築し、訪日外国人に安心・安全をお届けするとともに日本の医療システムの評価を高める手助けをしてまいります。

■本件に関するお問合せ先
管理部　IR室
電話：03-3811-8121

以上